

「何を選べばよいかわからない」・・・そのお悩み解決します

# “PCI DSS 準拠に向けたソリューション選択” ～ QSA の要件解釈とベンダーによる最適解の紹介

共同セミナー 第1回

クレジットカード情報を取り扱う企業にとっては準拠がほぼ“義務”となっている PCI DSS ですが、いよいよ一部のブランドにおいては遵守期限が近付いてきています。PCI DSS は「要件が具体的」であるとしてその内容に関しては評価が与えられてきていますが、遵守する企業の担当者の立場ではその要件が具体的すぎるが故に様々なツールやソリューションの検討を迫られていらっしゃるのではないのでしょうか。

そのようなお悩みを解決するため、“PCI DSS の各要件に対する QSA 自身の解釈”とともに、“当該の要件を満たす製品やソリューション”を同時に紹介するセミナーを開催いたします。

本セミナーはシリーズ開催を予定しており、毎回異なる要件に基づく開催を予定しております。今回はその第1回のご案内です。

ご多忙の折とは存じますが、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

## 実施要領

- 対象の PCI DSS 要件 要件 3：「保存されたカード会員データを保護すること」  
要件 7：「カード会員データへのアクセスを、業務上必要な範囲内に制限すること」  
要件 10：「ネットワーク資源およびカード会員データに対するすべてのアクセスを追跡し、監視すること」
- 日時 2010年5月26日(水) 14:00 開始 ※開場 13:45
- 場所 エンカレッジ・テクノロジー株式会社 セミナールーム

## プログラム

- 13:45～ 開場
- 14:00～14:10 開催のご挨拶
- 14:10～15:00 『PCI DSS の現況と要件の解説 (要件 3,7,10)』  
国際マネジメントシステム認証機構株式会社 取締役副社長 上野 洋一
- 15:00～15:50 要件 3,7  
『定期的な暗号鍵の変更および、役割ベースのアクセス制御を実現する ProtegrityDPS (Database Protection System)』  
株式会社 MONET ソリューション事業部 技術部 セールスエンジニア 鶴巻 肇
- 15:50～16:00 休憩
- 16:00～16:40 要件 10  
『操作記録と検知は“画像ログ”+“テキストログ”で。PCI DSS 準拠の負荷軽減を強力に支援いたします』  
エンカレッジ・テクノロジー株式会社 マーケティング部 マネージャ 高橋 洋
- 16:40～17:00 質疑応答

※ プログラム内容は、予告なく変更になる場合がございます。  
最新情報については、Web サイトをご覧ください。(http://www.et-x.jp/seminar/pcidss1.html)

## セミナー会場

エンカレッジ・テクノロジー株式会社

半蔵門線 水天宮前駅 6 番出口より徒歩 5 分  
東西線・日比谷線 茅場町駅 4a 出口より徒歩 5 分

<http://www.et-x.jp/company/map.html>



主催：  
エンカレッジ・テクノロジー株式会社



<http://www.et-x.jp>

共催：  
株式会社 MONET



<http://www.monetz.com/>

協力：  
国際マネジメントシステム認証株式会社  
(QSA)



<http://www.icms.co.jp/>

お申込みはこちら →

<http://www.et-x.jp/seminar/pcidss1.html>

お問合せ先

エンカレッジ・テクノロジー株式会社  
マーケティング部 セミナー事務局

E-mail: [etx-mktg@et-x.jp](mailto:etx-mktg@et-x.jp)

TEL: 03-5623-2622 (代表)